

日本語・日本事情

Japanese Language & Culture

教授 鎌田 倫子 Tomoko Kamada

◆ 研究概要

日本語文法を中心とする日本語学，日本語教育方法の研究と異文化間理解教育を主な研究領域としている。また，平成20年度科研萌芽研究「現場データによる日本語教育プログラムの質的評価研究」の2年目の調査として，地域の日本語プログラムの現場調査を2件実施し，データ収集を行った。

◆ 学会報告

- 1) 鎌田倫子，渡部学，岩本阿由美：中級日本語学習における知識フレームの活用 - 科学トピック教材による授業実践報告 - ，第10回専門日本語教育学会，2009, 3, 7, 金沢。

◆ その他

- 1) 地域日本語教育プログラム現場調査「石川県日本語講師会」。2009, 1-2.
- 2) 平成21年度教養教育改善委員会編「平成21年度教養教育FD報告書」。2009, 10.
- 3) 鎌田倫子：「日本語教師とは，異文化理解とは？」。桜蔭会石川県支部会2009年総会における講演，2009, 10, 17, 金沢。
- 4) 地域日本語教育プログラム現場調査「富山市民交流協会日本語プログラム」。2009, 12.